



安全衛生

あれこれ

51

増田労働衛生コンサルタント事務所
所長 増田稔久

伝達等のミスを探る

「結構です」はNO? YES?」

よく見るテレビ番組に「日経プレミアム 工場へ行こう」（テレビ愛知・毎月第1土曜日午後放送）があります。愛知県下を中心に工場等の現場を案内する番組で製造等の過程や安全管理の状況を伺い知ることが出来ます。今年2月の放送は、航空業界に関する内容で、県営名古屋空港において、フジドリムエアラインズ（FDA）のエンジン整備から運行のスタッフに対する密着取材も行われました。

そこでは「安全に係わる行動指針」が毎朝唱和されており、
「法令・規定を遵守し基本的に忠実に業務を行います」
「迷ったときには必ず安全を最優先します」
「推測に頼らず必ず確認します」
を読み上げていました。この行動指針は私達にとっても大切にしたい内容です。
さて1月2日、羽田空港で航空機の衝突事故が

発生しました。事故原因等の詳細は「運輸安全委員会」の調査結果を待つこととなりますが、パイロットと管制官の連絡とバックアップシステムに何らかの問題があったと推測されています。
そこで、自身の経験や井上ひさし著書などから伝達ミスや要因等の事例を紹介します。

【事例1】

職場の先輩に船釣りに誘われたものの船酔いが苦手な私は「結構です」と断りました。

ところが釣行の前日、先輩は「明日の集合は…」と予定を告げるので、私が「断ったはず」と言うと、先輩は「『結構です』と言って、行く」と返事したのに」と「結構」を逆に理解してしまいました。笑って許して貰いましたが、以降「結構です」には気を付けて使っています。「いいです」も同様です。

【事例2】

集合写真を見ながら、〇〇さんは左から3番目だ、との会話があります。その数える起点は最初の方です。ところが駅だとうでしよう。

例えば地下鉄東山線の千種駅から名古屋駅まで、千種↓新栄↓栄↓伏見↓名古屋と5駅です。千種から何駅目が名古屋駅か？ 私も含め多くは4番目と答えますが、集合写真の数え方によれば5番目となります。ですから5番目と答える方もいると承知しておいた方が良さそうです。

※参考書籍 文芸春秋発行『二ホン語日記』（井上ひさし著）

【事例3】

セミナー会場案内で「ウインクあいち」と「ウィルあいち」を思い違いしたことはありませんか。落とし穴のような名称です。

【事例4】

誤植の定番には「消火と消化」「追及と追求」「蜜と密」などがありま

すが、皆さんはどんな言葉に気を付けられていますか。

私事で恐縮ですが、昨秋、鰻店に末期がんの母と出掛けました。母は鰻が好物で、この日は体調も良く昼食に連れ出すことにしたのです。その店はいつも満席の人気店です。運よく電話予約ができて喜び勇んで店に入ると「予約は別の日となっている」と店員に言われ愕然としました。日時は復唱したはずなのに誤ったのです。幸い事情を察してお店が席を作ってくれました。これが母との最後の外食でした。無理にでも席を作ってくれたお店に感謝です。結局、私がこの日しかないとの強い気持ちで電話予約をしているので、私の期待した返答にしか聞こえなかったのでしょうか。人の意識や判断の曖昧性を改めて考えさせられた出来事でした。